



# 笑顔と希望に溢れるときめきの皆野を目指して

皆野町長 石木戸 道也

明けましておめでとございます。町民の皆様方におかれましては、ご家族お揃いで輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。日頃から町政進展のためご指導ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

昨年10月には台風19号、20号が立て続けに日本列島を襲い、各地で甚大な被害が発生しました。被災された皆様にも心よりお見舞い申し上げます。当町においても、復旧工事等に全力で取り組んでおります。

スポーツでは、ラグビーワールドカップが日本で開催され、新語・流行語大賞では「ONE TEAM」が年間大賞に選ばれたなど、ラグビーブームが巻き起こりました。埼玉県では熊谷ラグビー場で3試合が行われ、世界各国から観客が集まりました。町でもお

もてなしエリアにPRブースを出展し、世界へ町をPRしました。今年はおリニック・パラリンピックが東京で開催されます。スポーツの気運が高まり、更なる盛り上がりが見られることを期待しております。

町においては、交通死亡事故ゼロ日が11月23日で9年となりました。いつまでも続けたい価値ある記録であります。今後も更に交通安全の啓発に取り組みでまいります。

皆野中学校では、全国学力・学習状況調査で県平均点を全ての教科で超え、総合成績で県内1位となりました。これは、学校や保護者の皆様の日頃から教育に熱心に取り組んでいる証であり、今後も継続していきたい記録です。観光面では、みんなの皆野ふれあいまつりや天空のポピーなどで大きなに

ざわいを見せました。現代俳句の牽引者であられた故金子兜太氏に関する映画やリレートークなどを行った「金子兜太百年祭」が開催されました。皆野横丁では皆野駅、親鼻駅の副駅名のお披露目を行いました。これからも多くの方に楽しく過ごしていただける機会をつくってまいります。

昨年は皆野高校、早稲田大学、西武ライオンズとそれぞれ連携協定を締結し、協力的体制のもと町の活性化に向けた取組を始めました。その他大妻女子大学や秩父鉄道とも協力し、町の活性化につながる連携を広げてまいります。

本年も「子育て支援」「元気で長生き対策」「安全快適な環境整備」「学力・体力・豊かな心を育む教育」を

# 安全・安心を第一にした豊かな町づくりを目指して

皆野町議会議長 大澤 金作

明けましておめでとございます。令和2年の年頭にあたり、町議会を代表して新春のご挨拶を申し上げます。町民の皆様方には、ご健勝で希望に満ちた輝かしい新年を迎えられたことと、心からお慶び申し上げます。また、日頃から皆野町議会に対しご指導とご協力を頂いております事に厚く御礼申し上げます。

振り返ってみますと、昨年もまた、非常に災害の多い年でありました。特に台風19号が猛威を振るひ、日本各地に大きな爪痕を残してゆきました。

皆野町でも警戒レベル5が発令された避難所でも不安な一夜を過ごした方も多かったのではないのでしょうか。人的被害こそ有りませんでした。町内では土砂崩れで全壊となった家屋など、今までに無かった事象が多々起きており

未だ全ての復旧には至っておりません。これからの「命を守る行動」を第一に、行政でも、家庭でも、災害へと備え「もしも」の想像力を働かせながら行動に移していかなければならない、また地域の連携の必要性を強く感じているところです。

災害続きの中で、他の明るいニュースとして記憶に刻まれているのは、ラグビーワールドカップで奮戦健闘した日本代表の「ONE TEAM」でスポーツが人を元気にするということが改めて感じ、今年のオリンピック開催が更に待ち遠しくなりました。

また、5月、令和のスタートから11月の大嘗祭までの報道から、新しい良い時代を求め、人の切なる願いを感じ、一層にその願いを形にするための、皆様の「声」を聞かせて頂きたい、そ

んな思いを新たにしました。町議会におきましては、「町民に開かれた議会」をめざし、議会活動をより身近に、更に深く理解していただけるよう、「議会だより」を発行しております。

ぜひ、色んなご意見をお寄せ下さい。現在、少子高齢化、人口減少が進む中で国も県も市町村も、元気な国や地域を創っていくために、「まち・ひと・しごと創生」をキーワードとして懸命な取り組みをしております。町人口が1万人を切り、みらい創造課が新設され、地方自治体の自立が重要な一層重要となるなか、「皆野暮らしを実現できるまち」「出合いを応援するまち」「理想の子どもの数をかええるまち」「みんなが活躍するまち」この4つの基本目標の実

現に向け、定住・移住の促進、就労・結婚支援、出産・子育て支援、経済の活性化、それぞれの分野で日々事業を進めており課題解決に向けて町当局とともに、議会一同誠心誠意努めてまいります。

4本柱として、「住んでみたい・住み続けたい・ときめきの皆野」づくりを進めていくとともに、皆野町まち・ひと・しごと創生総合戦略を改定し、人口減少への対策を講じてまいります。

昨年は天皇退位による改元がなされ令和の時代が始まりました。新たな時代の幕開けにあさわしいまちづくりに取り組んでまいります。

本年も町民の皆様のご支援ご協力をお願い申し上げますとともに、益々のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。年頭の挨拶といたしまして、